



Sophia Filing Enterprise 5.5

新機能のご紹介

2009年4月30日

Sophia

Contents

1. 新機能

- ① 両面印刷・Nアップ(2in1)に対応
- ② 桁区切り表示に対応
- ③ 右寄せ表示に対応
- ④ ログインユーザー名の表示に対応
- ⑤ Acrobat形式でのWebイメージデータ表示に対応
- ⑥ 画像サイズに応じたWebイメージ表示に対応
- ⑦ Oracle11g/WindowsServer2008/SQLServer2008に対応

2. 強化・改善機能

- ① マルチデータのファイル置き換えに対応
- ② 任意文書を選択した文書結合に対応
- ③ 検索ツールで入力済みの検索条件を保持
- ④ CSV出力情報に履歴メモ・キャビネット名・階層名を追加

Contents

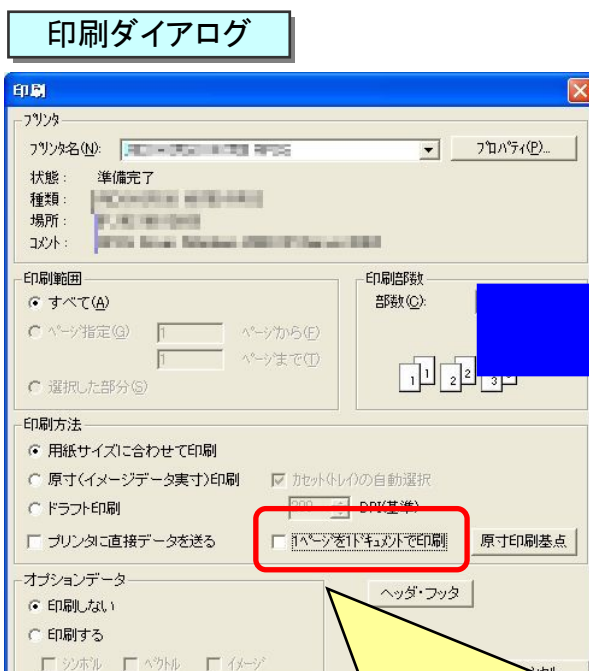
2. 強化・改善機能

- ⑤ プレビューペインでのシンボル/図形表示
- ⑥ 複合機連携機能の強化
- ⑦ 選択文書の印刷後、選択状態が解除される仕様を改善
- ⑧ Oracleにて大文字/小文字、全角/半角を同一視
- ⑨ Oracleのソート順を変更
- ⑩ WebでログインユーザーIDを記録
- ⑪ Webでダウンロード・印刷の最大件数制御
- ⑫ Web編集画面にダウンロードボタンを追加
- ⑬ 連携検索で検索結果が1件の場合の直接データ表示
- ⑭ Sophia Printer Driver連携でオリジナルデータの修正・反映を簡易化

1.新機能

① 両面印刷・Nアップ(2in1)に対応

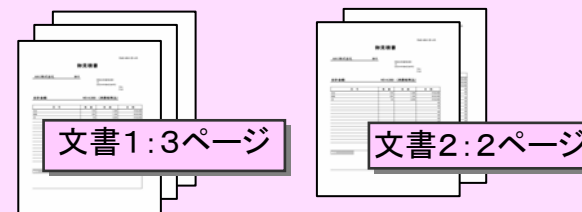
- 印刷設定に両面印刷・Nアップ(2in1)が追加されました。



[1ページを1ドキュメントで印刷]のチェックを外すと、両面印刷に対応します

印刷結果

対象データ

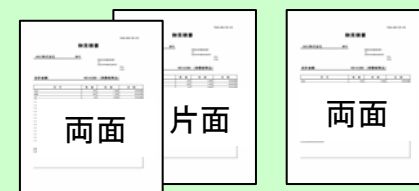


チェックONの場合



5枚印刷される

チェックOFFの場合



3枚印刷される

- チェックボックスは予めオンになっていますので、両面印刷を使用する場合はチェックを外します。
- 両面印刷を使用する場合、原寸印刷の[カセットトレイ機能]は使用できません。

1.新機能

② 桁区切り表示に対応

- 数値属性の登録・検索一覧画面での桁区切り表示に対応しました。

図面番号	図面名称	深さ	高さ
001-001A	RS-1055	1,125	144
001-0004A	RS-20	1,230	150
001-0002E	RS-24	1,380	140
001-0002B	RS-25	1,320	140
001-0002C	RS-26	1,320	140
001-0002F	RS-29	1,380	160

一覧画面で自動的に桁区切り表示します

- 手動での「,(カンマ)」は入力できません。
- 参照モードで自動表示されます。
- カンマ表記は必須となります。カンマ表記を非表示にしたい場合は、別途ご相談下さい。

③ 右寄せ表示に対応

- 数値属性の登録・検索一覧画面での右寄せ表示に対応しました。

図面番号	図面名称	深さ	高さ	登録日
001-001A	RS-1055	1,125	144	2006/10/01
001-0004A	RS-20	1,230	150	2006/10/02
001-0002E	RS-24	1,380	140	2006/10/09
001-0002B	RS-25	1,320	140	2006/10/06
001-0002C	RS-26	1,320	140	2006/10/06
001-0002F	RS-29	1,380	160	2006/10/10

一覧画面で自動的に右寄せ表示します

属性情報ペイン

属性情報ペイン

図面番号	001-001A
図面名称	RS-1055
深さ	1125
高さ	144
登録日	2006/10/01

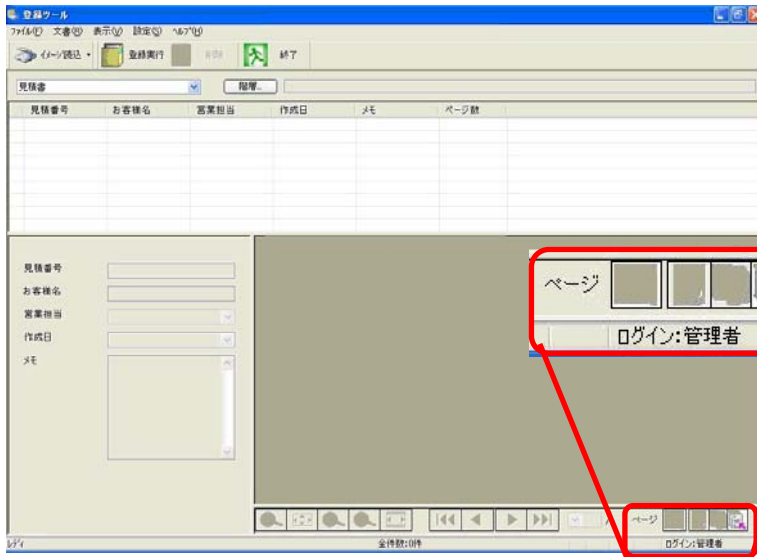
属性情報ペインでは左寄せ表示となります

- 参照モードで自動表示されます。右寄せは必須となります。

1.新機能

④ ログインユーザー名の表示に対応

- 登録・検索ツールでログインユーザー名が表示されるようになりました。



ログインユーザー名が画面右下に表示されます

Webアクセス



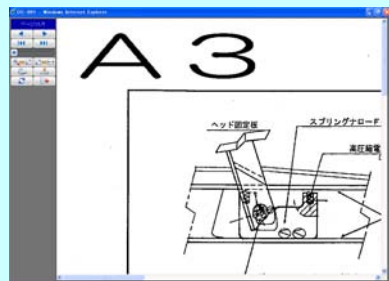
- Webアクセスでは検索条件入力画面のみの表示となります。

1.新機能

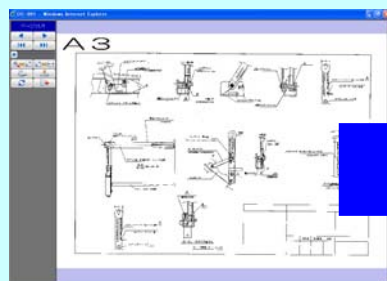
⑤ Acrobat形式へのWebイメージデータ表示に対応

- 画像データをPDFファイルに変換して表示する方法に対応しました。

●標準設定で表示
[等倍表示]

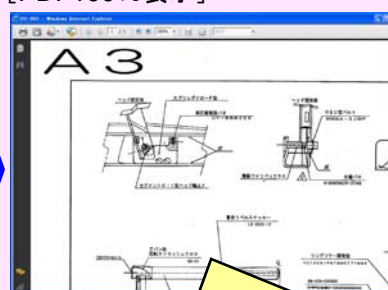


[全体表示]

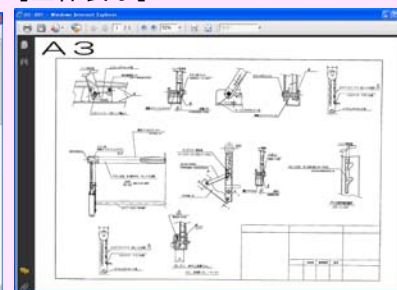


●PDFで表示

[PDF100%表示]



[全体表示]



Adobe Readerの操作により、任意のサイズで表示が可能です

	メリット	デメリット
標準機能で表示する	<ul style="list-style-type: none"> ・設定の必要がありません。 ・画像表示用のソフトは不要です。 	<ul style="list-style-type: none"> ・管理されているデータによって等倍表示では大きすぎる。フィット表示では小さすぎる。といったケースも考えられます。
PDFで表示する	<ul style="list-style-type: none"> ・画像データをPDFデータに変換することで、Adobe Readerの機能を利用した操作が可能となり、表示サイズの変更の自由度が高くなります。 	<ul style="list-style-type: none"> ・各クライアント端末に、Adobe Readerが必要です。 ・Sophia Filing Enterpriseの印刷・ダウンロード制御の対象外となります。

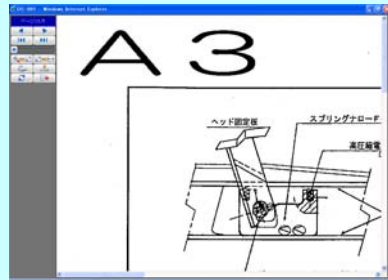
- あらかじめキャッシュの作成が必要となります。
- キャビネット単位の設定となります。

1.新機能

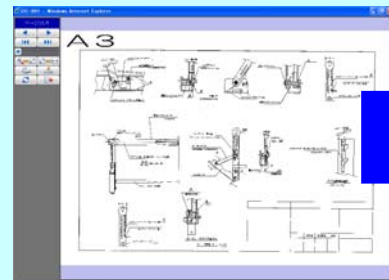
⑥ 画像サイズに応じたWebイメージ表示に対応

- Webイメージ表示時に、画像サイズに応じた縮小設定やグレー表示等が設定可能となりました。

●標準設定で表示
[等倍表示]

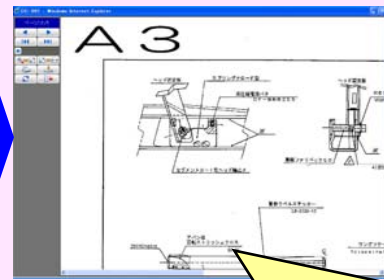


[全体表示]

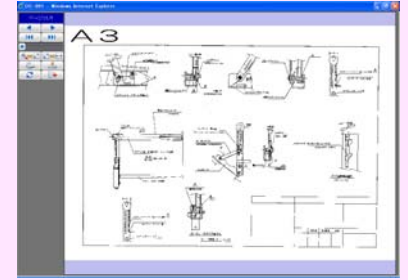


●Web等倍で表示

[Web等倍表示]



[全体表示]



等倍表示の代わりに予め設定した任意サイズで表示が可能です

	メリット	デメリット
標準機能で表示する	<ul style="list-style-type: none"> 設定の必要がありません。 画像表示用のソフトは不要です。 	<ul style="list-style-type: none"> 管理されているデータによって等倍表示では大きすぎる。フィット表示では小さすぎる。といったケースも考えられます。
Web等倍で表示する	<ul style="list-style-type: none"> あらかじめ見やすい大きさに縮小された画像データを準備しておくことで、より見やすい大ききさで表示が可能となります。 	<ul style="list-style-type: none"> Web等倍表示は、等倍表示の代わりに使用される為、等倍表示が不可となります。

- キャビネット単位の設定となります。
- 画像サイズや向き、グレーの有無なども設定できます。

1.新機能

⑦ Oracle11g/WindowsServer2008/SQLServer2008に対応

- Oracle11g/WindowsServer2008/SQLServer2008に対応しました。

2.強化・改善機能

① マルチデータのファイル置き換えに対応

- マルチデータのファイル置き換えに対応しました。

マルチデータ管理画面



イメージファイルとアプリケーションファイルの置き換えが可能です

2.強化・改善機能

② 任意文書を選択した文書結合に対応

- 任意の文書を選択し結合できるようになりました。

結合したい文書をctrlキーを押しながら選択します

文書結合をクリックします

文書番号	文書名	深さ	高さ	登録日	作業種別	メモ	ページ数
RS-				2009/04/20			1
RS-				2009/04/20			1
RS-				2009/04/20			1
RS-				2009/04/20			1

選択文書が結合されます
先に選択した文書が1ページ目となります
属性情報が入力されている場合は、先に選択されたものが優先されます

1ページ目

2ページ目

- 1文書のみ選択し文書結合ボタンをクリックした場合は上の文書と結合されます。
- 3文書以上の結合は対応していません。2文書結合後再度結合を繰り返します。

2.強化・改善機能

③ 検索ツールで入力済みの検索条件を保持

- キャビネット切り替え時に入力済みの検索条件を保持可能となりました。

検索条件を指定し検索します

検索後、キャビネットを変更しても検索条件が保持されます

- 同一フォームのキャビネットのみ対応しています。

④ CSV出力情報に履歴メモ・キャビネット名・階層名を追加

- CSV出力情報が追加されました。

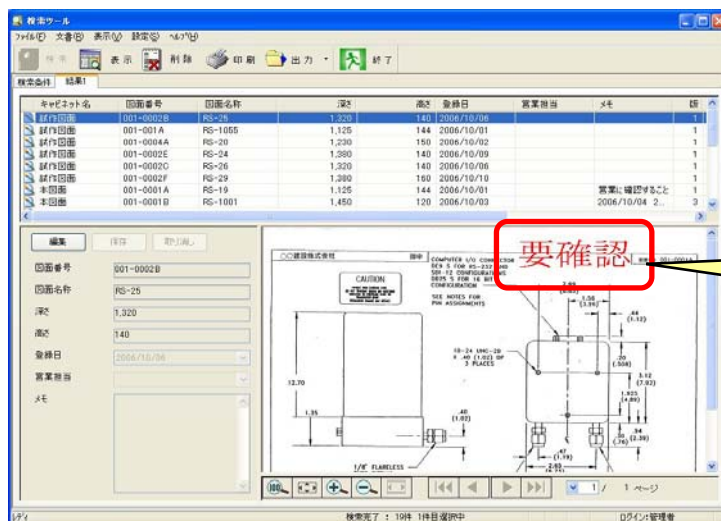
出力例

作成日	作成時刻	更新日	更新時刻	版数	ページ数	図面番号	図面名称	深さ	高さ	登録日	営業担当	履歴メモ	キャビネット	階層
2007/12/16	03:20:32	2009/05/07	13:30:34	1,0	001-0002E	RS-24	1380,140	2006/10/09	1380,140	2006/10/09	試作図面/02関東/東京支社			
2006/10/24	17:08:55	2009/05/13	15:34:04	1,1	001-0004A	RS-20	1230,150	2006/10/02	1230,150	2006/10/02	試作図面/04中部/中部支社			

2.強化・改善機能

⑤ プレビューペインでのシンボル/図形表示

- プレビューペインにシンボル/図形を表示できるようになりました。



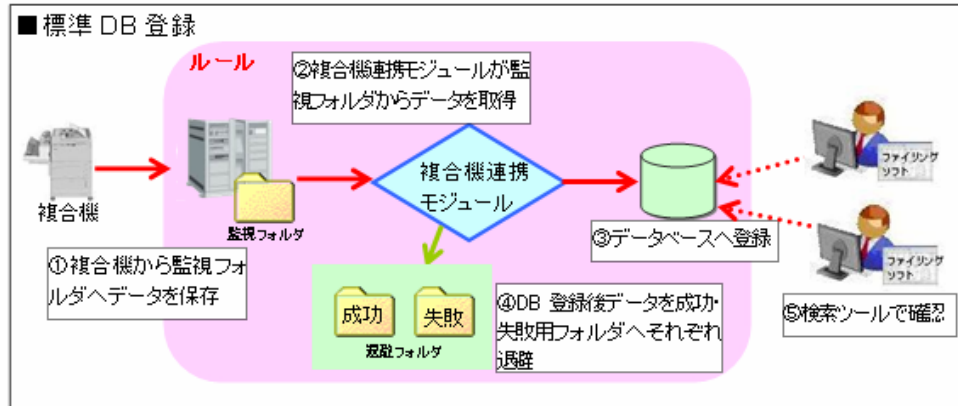
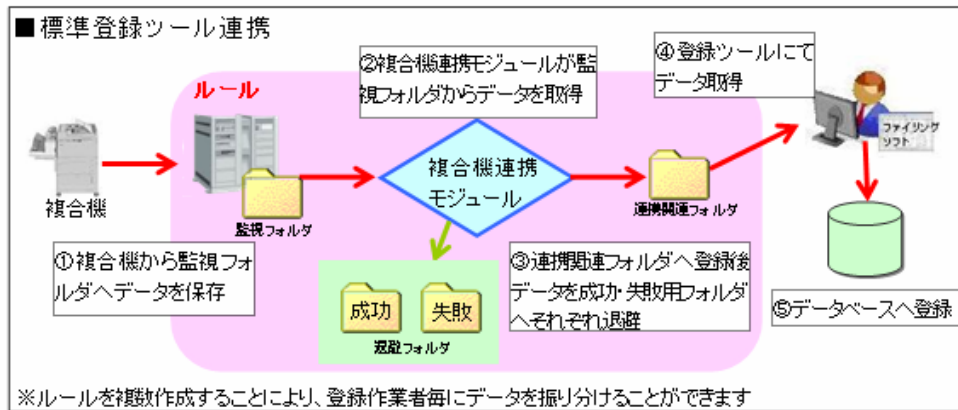
シンボル/図形が登録されているか、
プレビュー画面で確認できます

- リンク情報は表示されません。
- 表示のON/OFFは設定にて変更可能です。

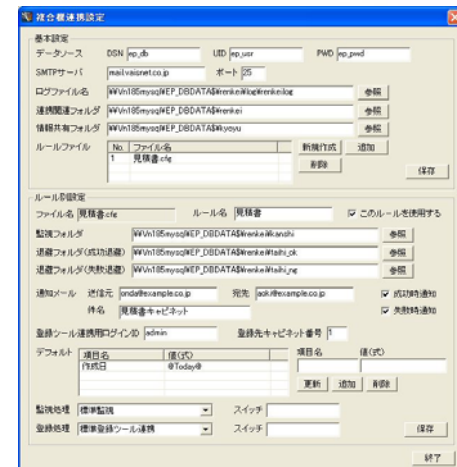
2.強化・改善機能

⑥ 複合機連携機能の強化

- 複合機連携機能が強化されました。
 - データベースへ直接登録が可能となりました。
 - 詳細設定が可能となりました。



設定画面



- 処理完了後にお知らせメール配信
- デフォルト値が使用可能
- イメージデータもアプリケーションデータも登録可能 等

2.強化・改善機能

⑦ 選択文書の印刷後、選択状態が解除される仕様を改善

- 文書印刷後も文書が選択された状態を保持できるようになりました。

⑧ Oracleにて大文字／小文字、全角／半角を同一視

- データベースがOracleの場合、大文字／小文字、および全角／半角を区別しない検索が可能となりました。

【例】見積番号に[AB]を含む文書を検索

→
・AB-01
・AB-02
・Ab-03
・Ab-04 がヒット

- Oracle10.2以降にのみ対応しています。
- 記号「\$」については、全角／半角を同一視できません(区別します)
- 「\$」以外の半角記号(「#」「,」「/」など)は、どの記号で検索してもすべての記号が検索されます。

⑨ Oracleのソート順を変更

- データベースがOracleの場合、文書ソート時の表示順を変更しました。
 - 選択項目が空白の文書が上位表示となり、他のデータベースの表示方法に統一されました。

2.強化・改善機能

⑩ WebでログインユーザーIDを記録

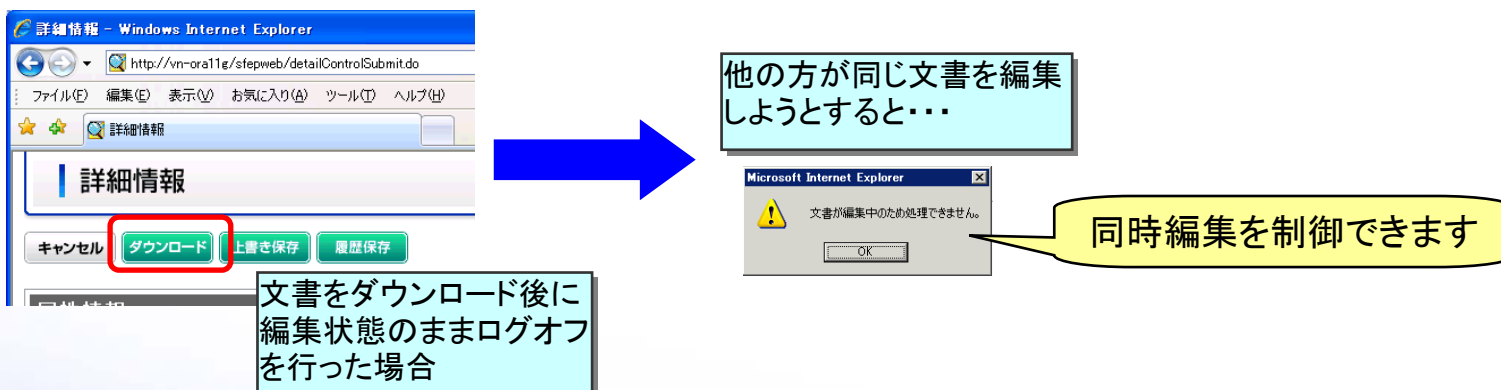
- 最後にログインしたログインIDが次回ログイン時に表示されるようになりました。

⑪ WebでDL・印刷の最大件数制御

- 結果一覧のダウンロード・印刷出力件数が最大20件に制限されました。

⑫ Web編集画面にダウンロードボタンを追加

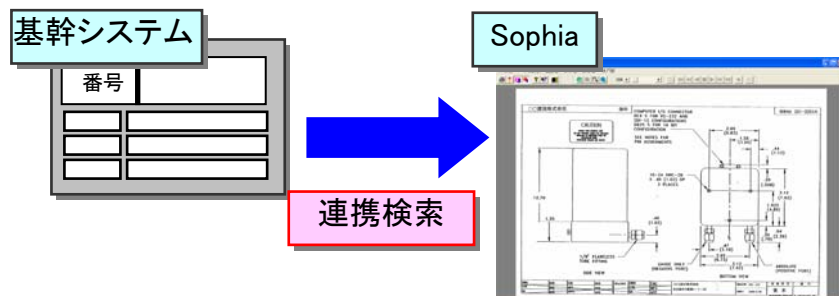
- Web編集画面にDLボタンが追加され、チェックアウト文書の管理が可能となりました。



2.強化・改善機能

⑬ 連携検索で検索結果が1件の場合の直接データ表示

- 連携検索で検索結果が1件のみの場合、直接データを表示できるようになりました。



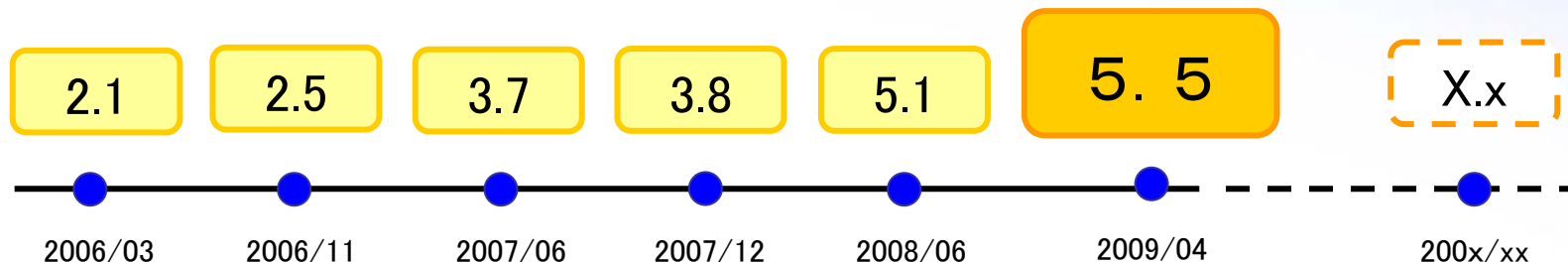
- 文書は表示のみで編集は不可となります。
- マルチデータ管理画面は表示不可となります。
- 属性情報は表示されません。
- Webの場合の連携検索は対応済みです。表示条件はクライアント版と同様です。

⑭ SPD連携でオリジナルデータの修正・反映を簡易化

- SPD連携でオリジナルデータを修正・反映する際の手順が簡易化されました。

3.バージョンアップ情報

バージョンアップ実績



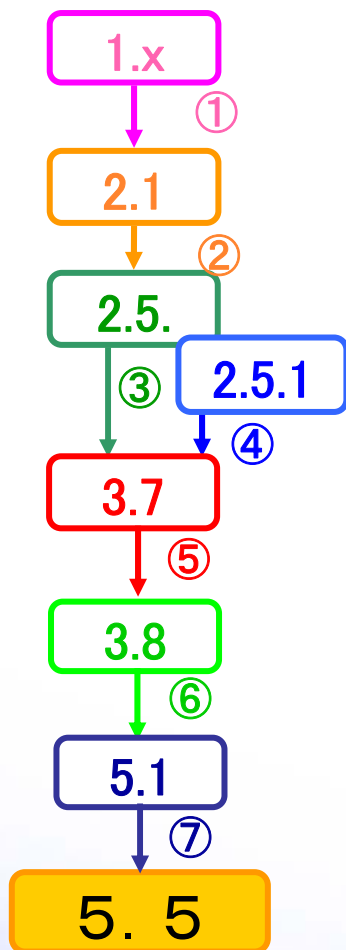
バージョンアップ時の主な機能

- ・Ver5. 5
両面印刷、Webイメージ表示Acrobat対応、数値属性の桁区切り・右寄せ表示、ログインユーザ表示など
- ・Ver5. 1
有効期限通知、専用ユーザー権限、Web機能アップ、Webデザイン変更など
- ・Ver 3. 8
属性情報のみの登録、階層画面からの文書検索、文書編集時履歴保存不可、検索結果並び替えなど
- ・Ver 3. 7
インストール操作の簡易化、Web登録・編集、検索結果の表示速度の向上など
- ・Ver 2. 5
全文検索、マルチタイトル、シンクライアント・制限ユーザー対応、同一フォーム検索など
- ・Ver 2. 1
マルチデータ、複合機連携読み込み、操作ログ出力、検索キー情報入力時の支援機能など

※機能の詳細は、各バージョンの新規機能のご紹介資料をご覧ください。

3.バージョンアップ情報

バージョンアップのフロー図



- **1.xの場合(タイプA)**
①→②→③→⑤→⑥の手順でバージョンアップ
- **2.1の場合(タイプB)**
②→③→⑤→⑥の手順でバージョンアップ
- **2.5の場合(タイプC)**
③→⑤→⑥の手順でバージョンアップ
- **2.5.1の場合(タイプD)**
④→⑤→⑥の手順でバージョンアップ
- **3.7の場合(タイプE)**
⑤→⑥の手順でバージョンアップ
- **3.8の場合(タイプF)**
⑥の手順でバージョンアップ
- **5.1の場合(タイプG)**
⑦の手順でバージョンアップ

※バージョンの確認方法や、バージョンアップのご要望等は、サポートセンター、もしくは営業担当までお問い合わせ下さい。



株式会社 バイス・ネット

<http://www.vaisnet.co.jp>

052-218-7335

vn-info@vaisnet.co.jp